

中外製薬におけるがん啓発の 取り組み

平成22年4月13日
中外製薬株式会社

ロシュとの戦略的提携

- ◆ バイオテクノロジーの活用による新薬の継続的創出
- ◆ アンメットメディカルニーズに応える新薬の提供(がんに注力)



中外オンコロジーのビジョンとミッション

ビジョン

患者さんが希望をもって、
前向きに立ち向かえるがん医療の実現

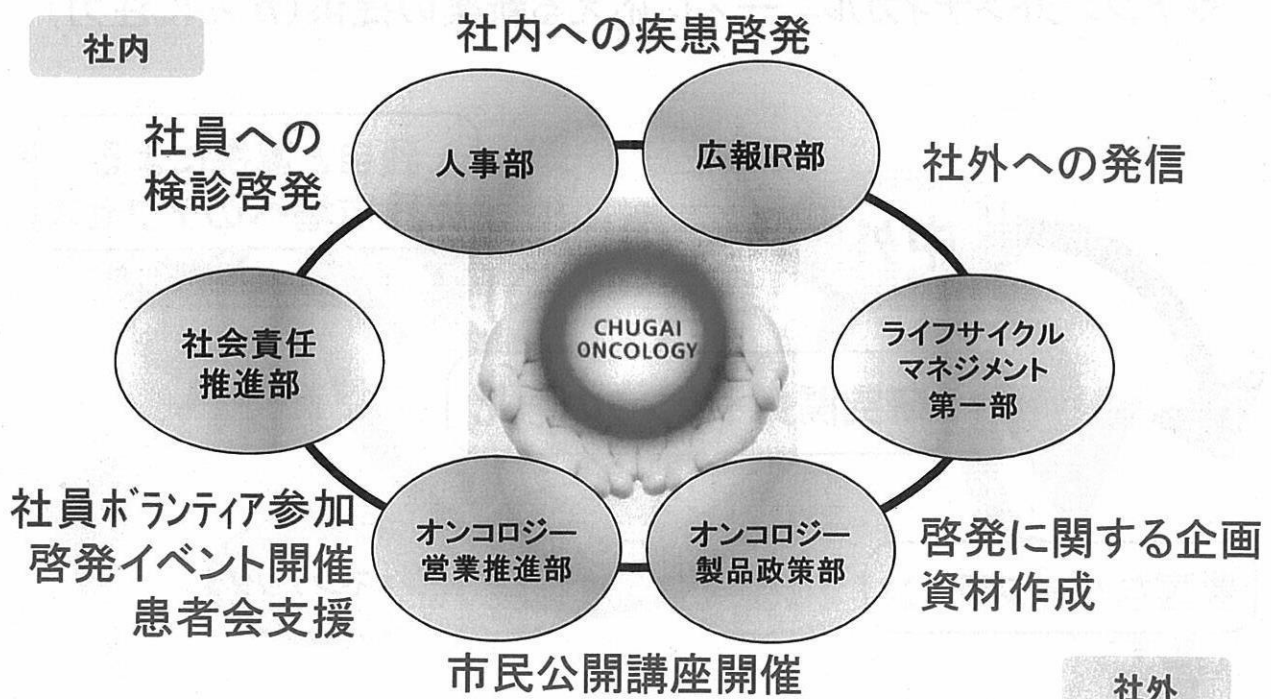
ミッション

1. 革新的で有用な医薬品と情報の継続的な提供により、
がん医療の質の向上に貢献します。
2. 患者さん中心のがん医療の実現のために、
標準治療の普及に貢献します。
3. 患者さんが、がん治療に希望を持って立ち向かう
ことができるための環境づくりに貢献します。

3

がん啓発の社内体制

社内外への啓発活動を部門間連携で推進



4

がんの啓発に関わる具体的活動



患者さんへの医療従事者を通じた情報提供

弊社薬剤をお使いの患者さんへの適正使用情報冊子に加え、
がん治療全般に関わる冊子を作成



患者さんへの直接的な情報提供

がん患者さんが必要とするさまざまな情報を発信

- 「がんとともに暮らす」(冊子・WEB)
- がん情報ガイド(WEB)



市民公開講座、イベント展示などの機会を活用して配布



患者さんの状況に応じて、必要な情報へ最短でガイドできるサイトを目指してオープン

第5回 患者会支援チャリティー

中外製薬 Presents がん撲滅チャリティー
スター混声合唱団 クリスマスコンサート in 横浜

2009年12月20日(日) 横浜大さん橋ホール

主催：ニッポン放送/2009横浜がんチャリティー実行委員会(26団体)

後援：日本対がん協会、横浜市 企画協力：スター混声合唱団

特別協賛：中外製薬株式会社

第一部：中川恵一先生(東京大学医学部附属病院放射線科)

山田邦子さん(合唱団メンバー)トーク

第二部：スター混声合唱団 クリスマスコンサート



講演



トーク



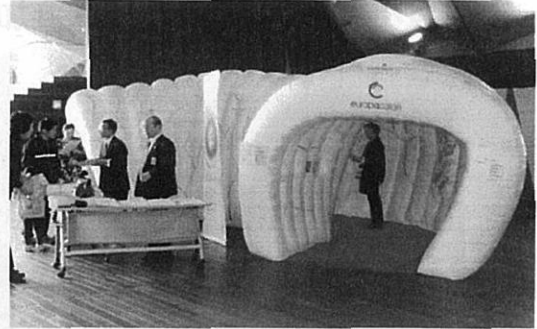
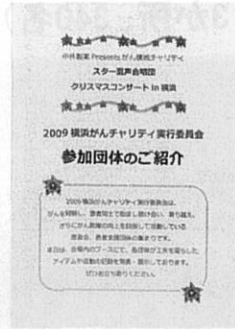
コンサート

患者会(26団体)の活動紹介と検診啓発

患者会の活動を広く社会に広報することも目的の一つ

患者会の活動紹介(ブース展示・冊子)

大腸がん検診啓発



ピンクリボン神奈川によるマンモカー展示、自己触診啓発の実施

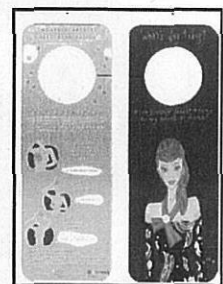
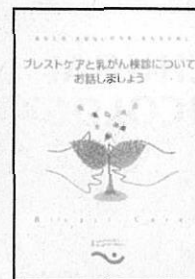


9

社員への啓発活動

乳がん検診啓発の実施例

- 三井タワービル 2Fロビーでのピンクリボンコーナー
(主催:中外製薬、協力:財団法人日本対がん協会、三井不動産株式会社)



検診啓発資材

自己触診
シャワーカード

- ピンクリボン月間(10月)は、全社員へのピンクリボン配布と着用の呼びかけ
- 社員によるマンモグラフィ検診体験記のメール配信
- 社内報やイントラネットを活用した検診啓発ならびに取り組みの報告

10

がん啓発イベントへの社員参加


がんの啓発ならびに、社員のがんに対する意識の向上


- ジャイアントコロンの(大腸疾患の啓発模型)を活用した大腸がんの啓発
- 社員ボランティアのチーム参加(13か所、340名)



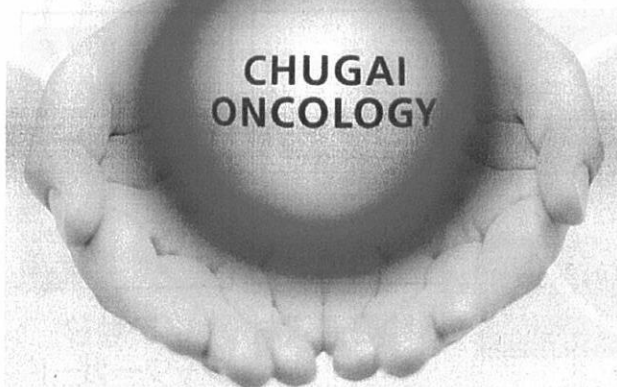
ポリープや大腸がんを視覚的に体験(2009年はリレー・フォー・ライフ 御殿場・新横浜・福岡、横浜がんチャリティで展示、約2,000名の方へ大腸がんの啓発)

* リレー・フォー・ライフ: がんに負けない社会をつくることを呼びかけながら交代で夜通し歩く、がん啓発サポートキャンペーン 主催 日本対がん協会

 中外製薬

 ロシュグループ

がんに立ち向かう患者さんに
希望をお届けするのも、
私たちの仕事です



すべては、患者さんが希望をもってがんに立ち向かえるがん医療の実現のために。私たち中外製薬は、革新的な医薬品の研究開発・生産・情報提供はもとより、患者さんやご家族、医療関係者に向けたセミナーの開催、最新がん医療の紹介など、さまざまな支援活動を行っています。

がん医療の最前線で、ともに。
中外オンコロジー

<http://gan-guide.jp>

ONCOLOGY (オンコロジー) は、腫瘍学・がん研究を表す言葉です。

 at the Front Line
CHUGAI ONCOLOGY